

2014/07/06 国際子ども図書館
子どもの探究活動と図書館の可能性～中村百合子氏との対話～
東京学芸大学教職大学院副院長
成田喜一郎

1 自己紹介

2 中高生向け調べものの部屋の準備調査プロジェクトへのフィードフォワードコメント

- 5つの志向性 p.49
 - i : 利用者ニーズの重視
 - ii : 読書材提供の重視
 - iii : 情報リテラシー育成への貢献
 - iv : 大人の読書への橋渡しの意識→シティズンシップ
 - v : 大学教育への知的継続性
- 多くの学校に置ける〈無志向性〉の問題
- 自由研究などを目的とした調べものへの貢献→自由研究か、課題研究か
- 探究活動の体験プログラムの提供→修学旅行・校外学習、家庭教育や地域・社会教育への働きかけ
- 探究的な学習における〈問い〉の重要性→顕在的ニーズ、潜在的ニーズへの対応
- 国語科教科書に登場する作品の収集→全教科・領域の教科書等に登場する作品へ
- 学校図書館・公共図書館・専門図書館への誘い：図書館のアフォーダンス
 - * 『世界の夢の図書館』の日本版・地域版
- メディアの多様性とその光と蔭へ：新聞、ラジオ、TV、インターネット、携帯電話・スマホ、Web Page, Blog, Twitter, facebook, LINE etc.
- 未来からの問い：時事問題を越える * 超高齢・人口減少社会への不安と希望等

3 コレクション形成のための哲学

- 子ども、中高生、年少者へのリスペクト
- 本質的で根源的な問い 探Q, 愛Q, 応Q, 生Q
- 虫の眼、鳥の眼、流れを読む魚の眼
- 知・心・身体へのアフォーダンス

4 反転授業的講義及び後転授業的講義のためのサイト（参考）

- 「越境する教育学の創成をめざす」実践研究歴（抄）
: <http://blog.goo.ne.jp/jzs03765/e/0f3bea2f70729bd66ec88b14f12517d4>
- 「越境する教育学の創成」: <http://pedagogytocrosstheborder.blogspot.jp>
- 「社会科教育の現在・過去・未来」: <http://shakaikakyouikukennkyuu.blogspot.jp>
- 「現代史の中の学習指導要領の変遷とライフヒストリー2014年版」
: <http://laotao.way-nifty.com/islikewater/files/2014.pdf>
- 「教育諸理論の三層包括表（七訂版）2013」
: <http://laotao.way-nifty.com/islikewater/2014/06/2013-3f09.html>

ESD カリキュラムの理論と方法の創成
—実践研究成果 2008-2014(抄)—

成田喜一郎／東京学芸大学

- (0) 編集(2014)「ESD を〈鏡〉にしてカリキュラム開発の方法を考える」
『東京学芸大学教職大学院講義・WS 援用 Blog「越境する教育学の創成」』
<http://pedagogytocrosstheborder.blogspot.jp/2014/06/esd.html>
- (1) 拙稿(2014)「ESD とは何か? : すべての子どもたちへのメッセージ」
所沢市立教育センターESD 調査研究協議会『平成 25 年度 ESD 調査研究協議会報告書』巻頭言
<http://blog.goo.ne.jp/izs03765/e/9df40c43e33952c6c58c6be591f147d1>
- (2) 拙稿(2013)「ESD カリキュラム及び授業デザイン」の理論と方法: カリキュラム開発の方法を探究する」
『東京学芸大学教職大学院年報』第2集, pp.1-15
<http://www.u-gakugei.ac.jp/~graduate/kyosyoku/i alumni/data/annual report 2013 paper1.pdf>
- (3) 拙稿(2013)「次世代型学校組織マネジメント理論の構築方法: 「水」の思想・川の組織論」の創成過程」
『東京学芸大学教職大学院年報』第1集, pp.1-12
http://ir.u-gakugei.ac.jp/bitstream/2309/132037/1/AA12591409_01_01.pdf
- (4) 拙稿(2011)「ESD の質保証と HOPE 評価の可能性」
『ひろがりつながる ESD 実践事例 48』ACCU, pp.181-190
http://www.unesco-school.jp/?action=common_download_main&upload_id=5596
- (5) 拙稿(2009)「ESD へのアプローチ」
『ESD 教材活用ガイド: 持続可能な未来のための希望』ACCU, pp.94-108
<http://www.unesco-school.jp/materials.edu/guide.esdmaterials/>
- (6) 拙稿(2008)「持続可能な開発のための教育(ESD)カリキュラムの開発方法: ESD 推進のための試み」
『東京学芸大学環境教育実践施設研究報告 環境教育学研究』pp.33-59
抜刷* データ提供可能

付: 明示的/黙示的 ESD 学校のエスノグラフィー(抄)

- ① 〈懐かしい未来〉の MINORI 農ある予感—F 県立 G 農業高校 H 分校を訪ねて—(2014) H 分校
付: 当事者による省察・応答的エスノグラフィー
<http://pedagogytocrosstheborder.blogspot.jp/2014/06/minori.html>
- ② ふくしびとの〈卵〉とそれを孵す〈親〉たちのいる学校(2013) N 高等学校
<http://laotao.way-nifty.com/islikewater/2014/06/post-92e7.html>
- ③ 東雲から吹き上げる風—ESD・持続可能な文化のある学校— (2010) 江東区立東雲小学校
<http://blog.goo.ne.jp/izs03765/e/6df1aab404b03932e541b159ba727ccd>
<http://blog.goo.ne.jp/izs03765/e/88da49fa944f084e4592e73a5c27bc2c>
- ④ 「自由学園」の土地と精神と人々のつながりに学ぶ—じ・つくり、ゆ・つくり、う・つりと過ごした 4 時間—(2009)
<http://blog.goo.ne.jp/izs03765/e/0f90f7cb889038cb45efbe1940e76b47>

*エスノグラフィーとは何か

「学校見学(エスノグラフィー)を書こう—その学校のカリキュラムを物語るための一作法—」

http://pedagogytocrosstheborder.blogspot.jp/2014/06/blog-post_19.html

(上記の全 URL: 2014/07/03 取得確認)